

川口文化服装専門学校 卒業認定・学位授与に関する基本方針

本校の教育方針である「服装に関する技術教育・職業実践教育と併行して教養と創造性の育成、常に変化していく現代社会にあって自らの在り方生き方を考え、主体的に行動し積極的に自己実現のできる人材育成」を実現するために、各科が設定した卒業要件科目の履修、そして各科で求められる知識、技術、資格等を身につけた学生に卒業を認定する。

本校の服飾・家政専門課程 服装科は2年間の課程修了者に対し「専門士」の称号が付与される。服装科の卒業認定および専門士称号付与に必要な要件は以下の通りである。

1. 2年間の課程を修了していること
2. 総授業時数 1,800 時間以上を履修すること
3. 試験等により成績評価を行い、その評価に基づいて課程修了の認定を行っていること

【課程修了認定条件】

- ・卒業までの出席日数及び出席時数が70%以上であること
- ・学年末の成績で「E」判定が1つ以下の成績を修得すること
- ・課題作品をすべて制作及び提出すること
- ・全教科の期末試験を受験すること

4. 課程修了までに下記到達目標に達しているとみなされていること

- ・服飾造形の基礎知識を理解し、課題制作を通して服作りの技術と理論を習得している
- ・服飾のデザインにおける基礎知識と技術を身につけ、創造力・分析力を身につけている
- ・デザインを形にするための基本的な表現技術、オリジナルデザインの発想力を身につけている
- ・服飾、アパレル産業に係る歴史の変遷を理解し、これからの新時代に求められる服飾の在り方を考察する能力を習得している
- ・ファッションビジネスの基礎知識およびアパレル産業の構造や製品の流れを理解し、多角的視点でファッション業界に関する知識を理解している
- ・集団行動を通して集団の中の自己の在り方を客観的に見極め、「協調性」・「社会性」・「人間性」の向上につなげている
- ・作品制作を通して自己の発想内容を他者に対して表現し伝える手段を学び、実現できる

学年末に教職員による成績会議を開催し、上記認定要件を満たした学生について校長より課程修了の認定を得て正式な卒業認定及び専門士称号を付与する。

本校の服飾・家政専門課程 服飾専攻科の卒業認定に必要な要件は以下の通りである。

1. 1年間の課程を修了していること
2. 総授業時数 900 時間以上を履修すること
3. 試験等により成績評価を行い、その評価に基づいて課程修了の認定を行っていること

【課程修了認定条件】

- ・卒業までの出席日数及び出席時数が 70%以上であること
- ・学年末の成績で「E」判定が 1 つ以下の成績を修得すること
- ・課題作品をすべて制作及び提出すること
- ・全教科の期末試験を受験すること

4. 課程修了までに下記到達目標に達しているとみなされていること

- ・服飾造形の基礎知識を土台とし、課題制作を通してより応用的な服作りの技術と理論を習得している
- ・服飾のデザインにおける基礎知識と技術を身につけ、創造力・分析力を身につけている
- ・現代の多様なファッションの在り方の理解をふまえ、自己の発想力・表現力の更なる向上につなげている
- ・ファッションビジネスの実務を学び、将来を見据えアパレル企業全般の基礎知識を体系的に習得している。
- ・集団行動を通して集団の中の自己の在り方を客観的に見極め、「協調性」・「社会性」・「人間性」の向上につなげている
- ・作品制作を通して自己の発想内容を他者に対して表現し伝える手段を学び、実現できる